

受賞名：優秀賞

タイトル： 駐在所の存在

氏名： 細川 琴叶

小学校名：奈良県 私立智辯学園奈良カレッジ小学部 五年

私は、現在五年生、弟は年長で校区の幼稚園に通っています。

私は二年保育で、校区の幼稚園に通いましたが、当時通園時には幼稚園の前にある駐在所のおまわりさんが横断歩道でほぼ毎日「おはよう、行ってらっしゃい」と笑顔で声をかけてくれていた事を今でも覚えています。幼稚園を卒園し、毎日会う事はなくなってしまいましたが、近所のお店や道路でパトロールしている姿をよく見かけていました。

弟が二年前に同じ幼稚園に入園し警察官が大好きな弟にしたら毎日ヒーロー的存在に会えうれしそうに登園していました。幼稚園の親子製作会で麦わら帽子を作成した時はおまわりさんの帽子の写真を参考にし作った程でした。その帽子は夏の間通園帽になります。駐在所の山田さんはすぐ弟の帽子に気がつき声をかけてくれたと弟がうれしがっていたのを今でも覚えています。時には敬礼をしてくれていた様です。

そんな山田さんが弟は大好きでした。私にとってもいつまでも当たり前毎日そこに立っていて色々な所をパトロールしてくれているものだと思っていました。

ところが今年の春に山田さんが定年を迎え駐在所も閉鎖してしまいました。それを聞いた時、私は「あーそうなんだ」くらいの思いでした。

しかし今思えば、バイクでパトロールする山田さんの姿も見る事すらなくなってしまいました。お母さんと弟もなんだか朝の雰囲気が変わった、駐在所前で山田さんと誰かが話す姿がなくなってしまったと言っています。時が経つにつれて当たり前だった姿がなくなった事を感じさせられています。

普段、普通に生活していて警察官と関わりを持つ事はほとんどありません。それだけ私が毎日平和に生活できている証だと思います。

しかしその平和に生活できているのは、色々な所で働いてくれている警察官のおかげであると私は感じています。

なぜならば、悪さをしている人は、警察官を見るだけでおびえます。しかし私は学校帰り電車から下車し、パトカーをロータリーに止め自転車を見回っている警察官を見るだけでただ安心感が芽生えています。目に入るだけで、安心できるおまわりさん、ただただ感謝です。

色々なトレーニング、経験を生かし、日々国民のために、がんばってくださりありがとうございます。

自転車のヘルメット義務化になった際は、自転車でヘルメットをかぶるヒーローを目にしました。誰よりもかっこよく、安心感をあたえてくれる全国民のヒーローです。たくさんの場所でたくさんの人の目にふれ、平和で安全な日本のために、これからもずっとよろしくおねがいします。